

第27回（2017年度）東日本クラブラグビー選手権大会実施要項

1. 名 称 第27回東日本クラブラグビー選手権大会
兼：第25回全国クラブラグビーフットボール大会予選大会
2. 主 催 関東ラグビーフットボール協会
3. 主 管 開催都道府県ラグビーフットボール協会
4. 日 程 2017年6月～11月の日曜日または祝日の開催とする。
5. 参加資格
 - (1) 2017年4月1日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会に「チーム登録」されたクラブチーム。
 - (2) 出場クラブは、公認コーチ（スタートコーチ以上）を有すること。
- 6.選手資格
 - (1) 本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規程」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を設ける。
 - (2) 選手は満18歳以上の男子とし、高等学校在学中（定時制を含む）の者の参加はできない。
 - (3) 本大会参加選手は2017年6月30日までに、本大会へ出場する所属チームから日本協会へ「競技者個人登録」を完了した者とする。
ただし、7月1日から8月31日までに、所属チームで競技者個人登録をした者については、3名を限度として8月31日まで追加登録ができる。
※日本協会の「競技者個人登録」の登録の終了とは、事務手続き終了とともに、所定の入金を確認した時点で完了とする。
 - (4) 本年度の全国大会につながる公式戦に既に登録した選手は、前項の大会登録期限に関わらず、移籍して他のチームから本大会へ選手登録することはできない。
※全国大会につながる大会とは、各都道府県クラブ大会・地域クラブ大会において、1部・2部・3部等（大会のクラス分けの名称に関わらず）の大会システムで実施し、各部の成績により昇格・降格を伴い、最上位の勝者チームが、上位大会（東日本クラブ選手権・全国クラブ大会）に出場する権利を得る大会は、下部大会も含め2017年度の全国大会につながる大会とする。
※同一チームで下部大会（都道府県大会・地域大会）に複数チーム出場している場合は、上位大会（東日本クラブ選手権・全国クラブ大会）への登録は、選手の移籍を伴わない場合は、同一チームでの登録が可能である。
 - (5) クラブ大会と社会人大会の両方の下部公式大会（都道府県大会・地域大会）に出場するチームは、出場選手はそれぞれ区分して大会選手登録をしなければならない。同一選手が両方の大会（クラブ大会・社会人大会）に出場することはできない。
クラブ大会と社会人大会の両方の下部公式大会（都道府県大会・地域大会）に出場しているチームが、上位のクラブ大会（東日本クラブ選手権大会・全国クラブ大会）に出場する場合、登録できる選手は下部のクラブ大会（都道府県クラブ大会・地域クラブ大会）で大

会選手登録をした選手のみである。すでに社会人公式大会（都道府県大会・地域大会）で選手登録した選手はクラブ大会に登録できない。

(6) 他のチームとの二重登録はできない。

(7) 外国籍選手（特別永住権を持った在日外国人を除く）の登録に関しては、日本協会の定めに従う。但し、本大会における外国籍選手の出場人数制限は設けない。

(8) 大会選手登録は、70名以内とする。

(9) 公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」等に加入していること。

(10) その他、選手資格に疑義がある場合には、大会実行委員会に於いて裁定する。

7. 競技方法

(1) 各都道府県代表チームによって行う。各都道府県代表チームの選出は各都道府県協会にて選出する。代表チームを選出できない場合には、大会実行委員会において選定する。

(2) ブロック大会（北海道・東北・北関東甲信越・首都圏）のチーム数、試合方法、日程は、各ブロック委員長会議にて決定する。
ブロック委員長会議で決定できない場合は、大会実行委員会において選定する。
組み合わせは、関東ラグビーフットボール協会の定める方式による。

(3) 本大会の予選に当たる各都道府県大会は、本大会の実施要項及びその他の施行細則に準じて実施すること。

8. 競技規則

(1) WR 規定の競技規則による。

(2) 試合時間は 40 分ハーフとする。（本大会のハーフタイムは 12 分以内とする）

(3) 試合中ノーコンテストが発生した場合、勝敗は得点どおりとする。

(4) トーナメント戦で、規定時間内に勝敗が決まらない場合には、以下の基準で、次回出場権を決定する。

- ・トライ数の多いチーム。
- ・トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
- ・上記の方法で決することが出来ない場合には抽選で決める。

(5) 決勝戦で同点の場合には、両チーム優勝とする。

但し、上位大会への出場を決める場合には、上記の基準を適用する。

9. 罰 則

(1) 参加資格を偽った場合、選手資格のない者が出場した場合には、その時点で失格とする。事実発生の際の相手方チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

(2) その他、スポーツマンシップに反する行為のあった選手・チームの場合は、大会実行委員会及び関東協会に於いて処分を決定する。

- (3) 参加チームは、その所属するチームの応援団の行為についても責任を負うものとする。
- (4) 本大会で生じた不規律に関しては、選手ないしチームに告知聴聞の機会を与えた上で、大会規律委員会及び関東協会に於いて処分を決定する。

10. 顕彰

- (1) 優勝および準優勝チームを表彰する。優勝チームには、賞状、関東ラグビーフットボール協会会長杯、及びニュージーランド航空杯並びに賞状を、準優勝チームには賞状を授与する。
- (2) 東日本クラブ選手権での成績を基に、競技力、運営力その他を総合判断して、第25回全国クラブラグビーフットボール大会に、全国クラブ大会のブロック代表分けに従い北海道ブロック・東北ブロック・北関東甲信越ブロック・首都圏ブロック、関東協会推薦枠の計5チームの代表を決定する。

11. 大会運営

- (1) 大会は、関東協会主催・開催都道府県主管のもと、関東協会クラブ委員会が運営する。なお、大会実行委員会を、クラブ委員長、副委員長、総務委員で構成し、大会要項・日程・組み合わせ等を決定する。
- (2) 大会競技委員会は、クラブ委員会委員にて構成し、大会運営を行う。大会規律委員会は、クラブ委員長・副委員長・総務にて構成する。
- (3) 本大会は、天候状況、交通の混乱、グラウンド状況等で、大会実行委員会、関東協会、主管協会が大会開催不能と判断した場合は、当該試合は中止とし再試合は行わない。次の試合への出場は、抽選とする。決勝戦が中止となった場合は、両チーム優勝とする。
- (4) 大会実行委員会が、中止と判断しない場合は、予定どおり実施する。
- (5) 抽選の方法は別途定める。
- (6) 雷、天候の急変等により試合続行が不可能と、マッチコミッショナーが判断した場合は、試合を一時中断することがある。
- (7) 試合中断時間は原則20分とし、再中断は行わない。但し会場の都合、当該チームの帰りの交通事情等により、中断時間は20分以内となる場合がある。また、中断時間を設けず、試合を中止する場合もある。
- (8) 雷等で試合が中止になった場合の勝敗は、中止になった時点の得点で決定する。同点の場合は、「8. 競技規則」の第4項・第5項に準じる。

12. 帯同制度

- (1) 出場チームは、B級以上の公認レフリーの帯同を原則とする。
- (2) 出場チームは、有資格のセフティ・アシスタントを帯同すること。

13. 参加料

(1) 大会参加料 30,000 円

(2) 交通費、宿泊費、交歓会費用等は、自弁とする。

(3) 試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

14. 申込方法

(1) 申込は、必ず都道府県クラブ委員長から下記クラブ委員宛てに電子メールでお願いします。
※各都道府県クラブ委員長は、書面・登録者を確認の上、下記提出物⑤を付加し送付下さい。

(2) 提出物は下記の 5 点になります。

①大会参加申込書

②選手登録用紙

③競技者個人登録用紙（2017年6月30日現在のチーム登録・個人登録一覧表）

④スポーツ安全協会「スポーツ安全保険」等の団体員名簿

⑤ ～④はチームが用意してください。

⑤都道府県予選結果及び予選大会参加チームシンビン累計報告

(3) 連絡は原則として電子メールで行いますので、各チーム連絡担当者のメールアドレスを必ず指定してください。

締切日／2017年7月31日（月）

但し、6月～7月開催の北関東甲信越ブロックに出場するチームは、初戦10日前を締切とします。

2017年7月1日（土）以降8月31日（木）までに「競技者個人登録」をした選手は、**3名を限度**とし追加登録できます。

上記手続きと同様に各都道府県クラブ委員長から電子メールにて送信をお願いします。

※締切日は8月31日（木）当日必着とします。

また、追加の選手については、大会パンフレットには載りませんので、登録確認は別途作成する追加登録リストにより確認いたします。なお、追加登録を行ったチームは、試合当日に必ず追加選手登録用紙を持参し漏れがないことを確認してください。

大会に関する問合せは、下記にお願いいたします。

関東協会クラブ委員長 三宅裕泰 h-miyake@outlook.com